

# 途上国政府への普及事業：水の浄化・水処理分野

## タンザニア 地方村落を対象とした管理浄水器による水供給事業の普及に関する調査業務

### 企業・サイト概要

- 提案企業：POLY-GLU SOCIAL BUSINESS株式会社・豊田通商株式会社・オーピーシー株式会社共同企業体
- 提案企業所在地：大阪府
- サイト・C/P機関：カゲラ州ブコバ周辺及びミシニ県・水省/村の教育委員/村の運営委員

### タンザニアの開発課題

- タンザニア開発ビジョン2025では、全国民が居住地400m以内に安全で衛生的な水を得ることを謳っている。
- タンザニア地方部で安全な水にアクセス出来る人口の割合が58.7%（2009年12月現在）である。
- 大多数の住民は手掘りの浅井戸、河川、溜池を水源として利用しており、水因性疾患の増加が課題となっている。
- 水供給衛生法(The Water Supply and Sanitation Act 2009)を制定し、地方自治体への水供給事業の移管を進めているが、都市給水に比べて予算・人材不足等の制約により、遅延が発生している。

### 中小企業の技術・製品

- 浄化剤PGα21Caは、生分解性のポリグルタミン酸（食品添加物）と天然鉱物で組成された安全性の高い水質浄化剤である。
- 凝集速度が速く、硬いフロックを形成するため沈殿速度も速い。
- pHの変動が少なく、専門技術がなくとも使用が可能である。
- 簡易浄水装置は、凝集沈殿、ろ過、殺菌工程を経て、タンザニア国の飲料水基準をクリアしたことを確認している。
- 浄化剤以外は、現地の調達資材ですべて対応可能である。
- 現地のニーズに合わせたカスタマイズが可能である。

### 提案されたODA事業及び期待される効果

- 民間提案型普及・実証事業、草の根人間の安全保障無償資金協力、民間連携ボランティア
- 安全な水にアクセス出来る人々の増加
- 村落部に於ける雇用創出
- 水因性疾患の大幅な低減

### 日本の中小企業のビジネス展開

- 本事業の展開により、類似する経済社会条件下にある地域への展開が見込め、全国規模の事業展開が期待できる。
- タンザニア周辺国にも波及効果が想定される。

